



令和元年 6月7日(金) 第9号



## 校外学習プレゼン大会



3日(月)と5日(水)は、校外学習の事後学習として、プレゼンテーション大会がおこなわれました。3日(月)は各クラスでの“予選”をおこなって代表班を決め、5日(水)は代表班による“本選”になります。今回は事後学習プレゼンテーション大会の様子をお伝えしようと思います。



「タブレットを使って発表資料を作り、プロジェクターで映し出してプレゼンテーションをする」という取り組みは、61期生にとっては、1年3学期の「地域フィールドワーク」のときに続いて2回目となります。初めてだった前回は楽しいプレゼンが続きましたが、やはり2回目である今回は、資料づくりにしても発表の仕方にも、どの班もレベルアップしたものができていました。準備については、決してたっぷりとした時間があったわけではありません。それでも、限られた時間の中で、「少しでも良い発表にしよう」、「楽しいプレゼンをしよう」という気持ちが、ひしひしと伝わってきました。何事にも“遊び心”が必要だと、キミたちを見て再認識しました。

特に、クラスの代表班が決められた翌日(本選の前日)の放課後、代表班が集まって最終打ち合わせをしました。何より驚いたのは、どの班も予選のときから大きくバージョンアップしてきたことです。代表班の「自分のクラスを背負ってプレゼンするぞ」という“誇り”が感じられました。



プレゼンを含めて、校外学習の取り組みではたくさんのことを学びました。先生が見ているかどうかには縛られるのではなく、決められたルールの中にも、自分たちの「創造性」と「工夫」によって、しっかりと楽しみながら、さまざまなことを学ぶことができます。一方、先生たちの目を盗むような学校生活は、誰が希望するのでしょうか? “学び”と“遊び”を融合させる、その感覚、その感性が、今後のキミたちの学校生活・人生を、間違いなく豊かなものにしてくれます。



### 校外学習プレゼンテーション大会



最優秀賞

1組 4班

優秀賞

2組 4班





## 正しく、強く、優しく...



中間テストが終わった今日この頃、61期生の間に「少しぐらいいだろう」「自分はきちんとやっているから関係ない」「オモロかったらそれでいい」といった“悪い空気”があるように感じます。その“悪い空気”が“悪ノリ”につながり、学年全体の朝の登校時間・教室への入室・ベル着・授業態度・登下校のマナー・トイレの使い方・不要物など、学校生活のあらゆる場面で“緩み”が生じてきています。こういった“緩み”を放置すると、必ず大きなトラブルや事故につながります。また、心や体が傷つく人も出てきます。つまり、「少しぐらい」・「自分は関係ない」というレベルでは絶対に済まなくなるのです。さらにいえば、そういう“空気”や“緩み”に気づいていない人や、気づいているのに知らんぷりをしている人が、実は一番“問題あり”です。《悪いものを拒む強さ》・《正しいものを選ぶ強さ》・《困っている人に寄りそう優しさ》、キミはもっていますか？

今、61期生には“悪い空気”や“緩み”を見過ごさない【正しさ】・【強さ】が求められています。学年みんなの力を合わせて【正しい学年】・【強い学年】・【優しい学年】をつくりましょう！！

## 《教育相談》実施中！



現在、放課後に《教育相談》をおこなっています。教育相談は、キミたちと担任の先生との“二者懇談”です。新学期が始まって約2か月、新しいクラスもだいぶ慣れてきました。中間テストも終わり、結果も判明しました。そろそろ“いろんなこと”が気になってくる頃ではないでしょうか。もちろん、この「教育相談期間」以外でも、キミたちは、いつ、何を先生たちに相談してくれても構わないのですが、中には「そうはいってもなかなか先生に相談しにくいな」という人もいます。そんなとき、ぜひこの「教育相談期間」をひとつのきっかけにしてください。



さて、“相談”の内容ですが、日頃の悩みごとや心配なことはもちろん、特にそこまで深刻でなくても、普段から気になっていることや疑問に思っていることなど、どんなことでも構いません。担任の先生と“おしゃべり”をするぐらいいの気持ちでもいいので、自分の時間になったら教室に来てください。教育相談は1人あたり15分間程度の時間があります。部活動中の人は部活動の服装でも構いません。先生たちは教室で待っていますので、忘れずに教室まで来てください。

### 教育相談

- ◆日時は、担任の先生から連絡があります。
- ◆場所は各自のホームルーム教室です。
- ◆部活動の服装で来ても構いません。
- ◆待ち時間があれば、図書室が利用できます。



### 保護者のみなさまへ



上にも書きましたように、現在、教育相談をおこなっています。この期間、「担任の先生とどんな話をしたか」などをきっかけに、ご家庭でも、ぜひ学校生活全般のことを話題にしていきたいと思います。特に深刻な悩みなどが無い場合でも、気持ちを誰かに話す(言葉にする)ことは、精神的にもたいへん有意義な行為となります。みなさまのご理解とご協力をお願いいたします。